

# 取 扱 説 明 書

商品名：サニアクリーン

型 番：ONT-300

この度は、サニアクリーン / ONT-300 をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

本装置を安全にかつ効果的にご利用いただくために、この説明書をご精読くださいますよう、お願い申し上げます。

末永くご使用いただくために、本書に記載している保守点検を定期的の実施いただきますよう、お願い申し上げます。

オーニット株式会社

〒709-0721 岡山県赤磐市桜が丘東 3-3-765

TEL 086・995-9155

FAX 086・995-9156

## はじめに

この取扱説明書は、オゾン水生成装置『サニアクリーン/ONT-300』の取り扱いについて説明します。

オゾンは酸素の同素体で残留性がなく、自然にもとの酸素にもどる化学物質です。  
適正に使用すれば、強い酸化力で除菌作用・消臭作用・漂白作用・カビ防止作用などの有益な効果がえられます。

ご使用前に、この説明書をよくお読みいただき、オゾンとこの装置の使用方法をご理解の上、お使いください。

この説明書をお手元に保管の上、定期的に保守点検を実施いただき、未永くご使用ください。


## 目次


1 . 安全にお使いいただくためのご注意	2 ~ 4
2 . 本体装置外観	5
3 . 取り付けと配管	6 ~ 8
4 . オプション品	9 ~ 11
5 . オプション品の取り付け方法	11 ~ 13
6 . 配管とオゾン水に関する重要な注意事項	14
7 . 使用方法	15
8 . 日常の点検と保守	16
9 . 主な仕様	17
10 . アフターサービス 保証書	18


# 1 . 安全にお使いいただくためのご注意

## 1 - 1 安全上の注意表示

本装置の使い方を誤ると火災や感電などの事故を起こす恐れがあります。  
お客様の身体や財産に損害を与えないため、重要な事項を下記の表示で表しています。  
保守管理ご担当の方は、この取扱説明書を手近な所に置き、製品が正しく使われるよう遵守し、  
保守管理してください。

 <b>危険</b>	誤った取扱をすると、人が死亡または重傷を負うような切迫した危険があることを示しています。
---	--

 <b>警告</b>	誤った取扱をすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定されることを示しています。
---	---

 <b>注意</b>	誤った取扱をすると、人が傷害を負ったり物的損傷の発生が想定されることを示しています。
---	--

**重 傷** : 失明・感電・けが・やけど・骨折・中毒などで、後遺症があるもの、また治療に入院や長期通院を要するものを指します。

**傷 害** : 治療に入院や長期通院を要さない感電・けが・やけどなどを指します。

**物的損傷** : 家屋・家財・設備機器・及び家畜・ペットなどに関わる拡大損傷を指します。

## 1 - 2 安全上の注意事項

 <b>危険</b>
---

**装置の蓋を空けたり、分解・改造はしないでください。**

本体の内部は高圧電源を使用しているため、感電して死亡する恐れがあります。

**修理は専門のサービス員以外は行なわないでください。**

弊社もしくは弊社指定のサービス員に修理を依頼してください。

 <b>警告</b>
---

- **日本国内の商用電源 AC100V 50/60Hz でご使用ください。**  
規定以外の電源を使用しますと、火災や感電の恐れがあります。
- **濡れた手で操作しないでください。**  
濡れた手で電源スイッチを操作しないでください。 感電やけがのおそれがあります。
- **本体に水をかけないでください。本装置は、防水・防滴の仕様になっていません。**  
故障や事故の恐れがあります。

- **電源は安全のため、アースをとってください。**  
安全のために、電源プラグのアース線をアース端子（アースターミナル）に接続してください。
- **電源プラグのホコリなどは定期的に取り除いてください。**  
ホコリなどがたまると湿気などで絶縁不良となり、火災の原因になります。

## ⚠️ 注意

### 設置に関する注意事項

**本体の据付場所は、できるだけ乾燥場所で清浄空気の得られる場所を選んでください。**  
本体背面に給排気口があります。給排気口をふさがないでください。

**本体の据付場所は、換気のできる場所に設置してください。**  
長時間換気のない状態で使用しつづけると、酸素欠乏状態になる恐れがあります。

**オゾン水の蛇口（カラン）は、換気の良い場所を選んでください。**  
オゾン水の使用場所の換気が悪いと、オゾンガス濃度が高くなる恐れがあります。  
換気の悪い場所では、換気扇をご使用ください。

### 運転に関する注意事項

**気分の悪いときは、換気してください。**  
オゾンの臭いが強く、気分の悪いときは運転をやめ、直ちに換気してください。

**オゾン水は換気の良い場所で使用してください。**  
換気の無い場所で使用するとオゾンガス濃度が高くなって、気分の悪くなることがあります。

### オゾンガスに対する注意事項

**高濃度のオゾンガスは危険です。気分の悪いときは換気して濃度を下げてください。**  
オゾン濃度の生物への影響は表 1 を参考にしてください。

表 1 気中オゾンの生物への影響

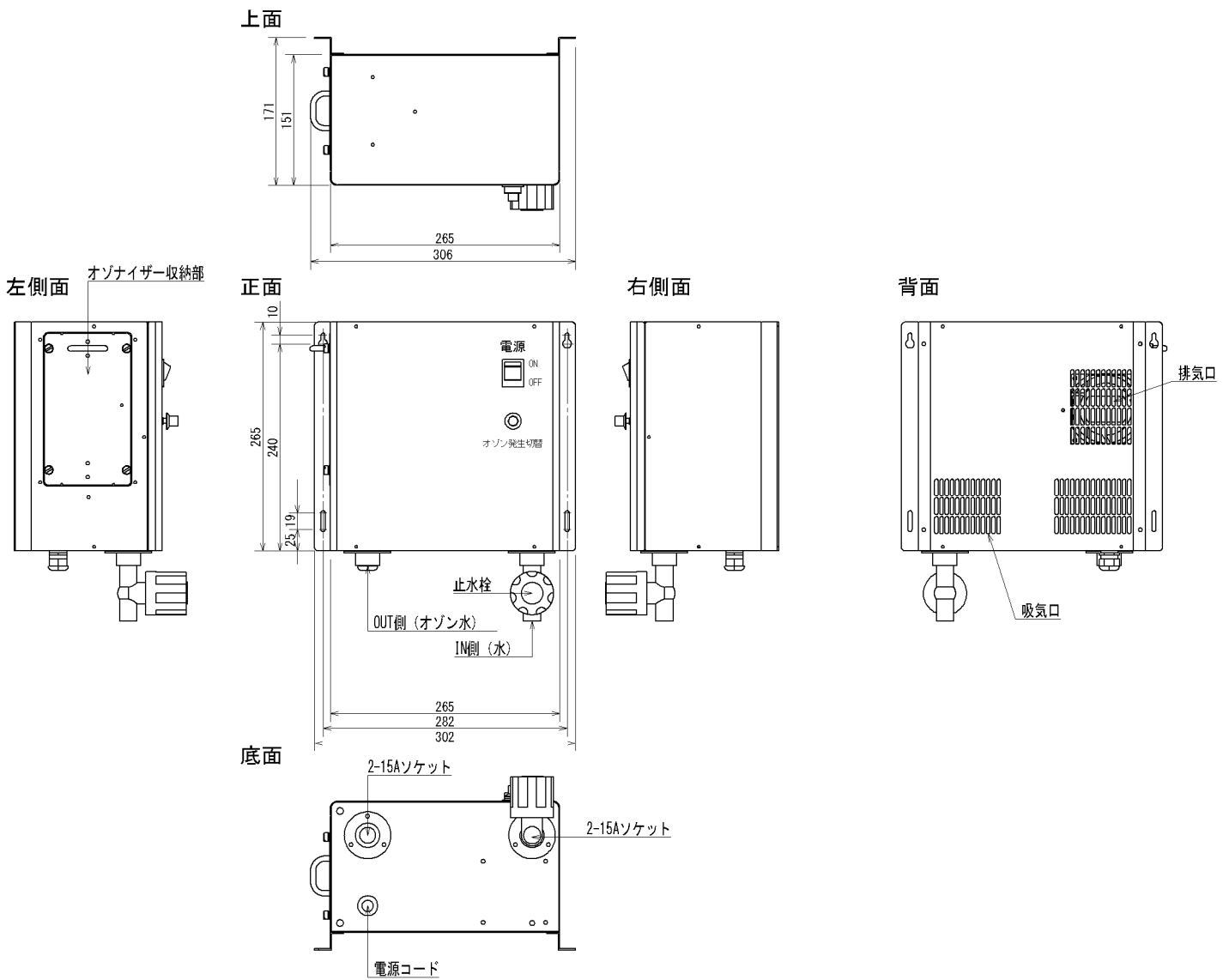
濃度 [ppm]	生物への影響	備 考
0.01 ~ 0.03	ほとんど臭わない	自然界の日中の濃度
0.04 ~ 0.06	さわやかな臭い、オゾンの臭いがある	海岸・山（晴天の夏 AM2:00）
0.06	これ未満は慢性肺疾病患者の管機能に影響なし	<b>オキシダント環境基準</b>
0.08	不快感がある。のどが痛い目がチカチカするなど	不快基準
0.10	人体への影響（のどが痛い・鼻が痛い・目が痛い）	<b>産業衛生協議会許容勧告濃度 USA 環境基準</b>
0.60 ~ 0.80	頭痛・せき・呼吸困難	
1 ~ 2	2 時間暴露で、頭痛・胸部痛など	

上記の表は下記文献を抜粋引用させていただきました。

参考文献：『新版オゾン利用の新技术』 三秀書房 平成 5 年 2 月 382 頁 表 11-41  
：『有害管理のための測定法』 労働科学研究出版部 1969 年 102 頁

- 高い濃度で使用するときは、人が立ち入らないことを確認の上注意してご使用ください。  
必要以上の濃度が長時間になると、表1のように人体に傷害をもたらします。  
一般的な安全基準値は、日本産業衛生協議会許容濃度勧告 - 1995年では、0.1[ppm]です。
- 呼吸器の弱い方(乳幼児・喘息の人など)は、濃いオゾンを吸わないように気を付けてください。  
安全基準値以下でも、傷害をおこす恐れがあります。
- 天然ゴム類は高濃度オゾンに触れると劣化しやすいので、直接触れないようご注意ください。  
シリコン(Si)・アクリル(ACM,ANM)・エチレンプロピレン(EPD,EPDM)・ブチル(HR)の各ゴムは、ある程度オゾン耐性が認められています。  
フッ素(FPM)は高濃度のオゾンに直接触れても耐性があります。
- 錆びやすい品物は高濃度オゾンに直接触れると、錆が促進されますのでご注意ください。  
塗装皮膜・油脂皮膜のない鉄製品などは、オゾンの酸化作用で錆の進行が促進されます。  
アルミ製品・ステンレス製品は一般的にオゾン耐性があります。SUS304・SUS316は高濃度オゾンに直接触れても耐性があります。
- オゾンの酸化作用・漂白作用で装飾性を損なうおそれがありますので、貴金属製品など貴重品はオゾンに直接触れないようご注意ください。

## 2. 本体装置外観

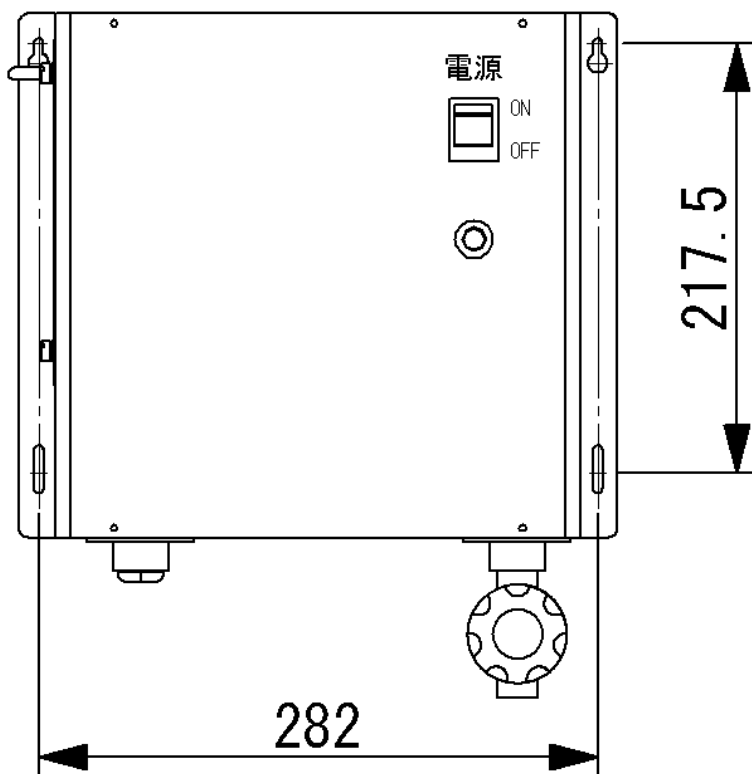


### 3 . 取付と配管

#### 3 - 1 本体取り付け

本製品は、壁に下図の間隔で M4 タッピングビスを打ち込み、壁掛け金具の壁掛け穴に引っ掛けて固定してご使用ください。

壁に強度が無い場合（モルタル壁等）は、アンカーを打ち込む等の補強を行ってください。

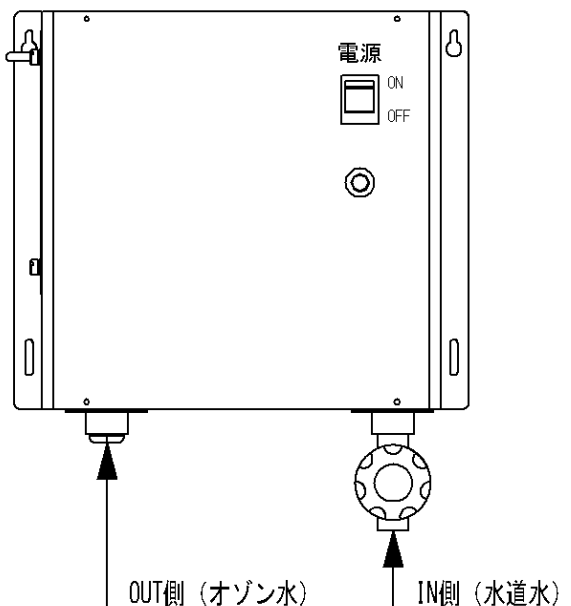


#### 3 - 2 水道蛇口から本体 IN 側への配管について

##### A . ホース配管の場合

蛇口ニップル等使用し、水道蛇口にホースを取り付けてください。

本体 IN 側にホースニップル又は蛇口ニップル等を取り付け、ホースを接続してください。



## 接続方法の例

### A. ホース接続の場合

- ・本体の IN 側にネジ付蛇口ニップルを取り付ける。



ネジ付き蛇口ニップル

- ・ホースに取り付けられているコネクタをネジ付蛇口ニップルに差し込んで使用する。



コネクタ

- ・水道蛇口に蛇口ニップルを取り付ける。



蛇口ニップル

- ・水道蛇口に取り付けた蛇口ニップルへコネクタを接続する。



コネクタ

### B. 配管の場合

水道蛇口から本体 IN 側へ配管接続を行ってください。

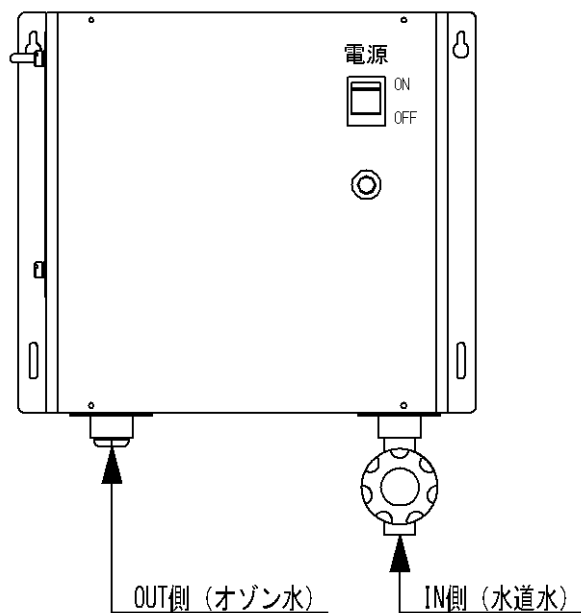
SUS 配管の場合は 15A、塩ビ配管の場合は 13A の部材をご使用ください。



### 3 - 3 . 本体 OUT 側への配管について

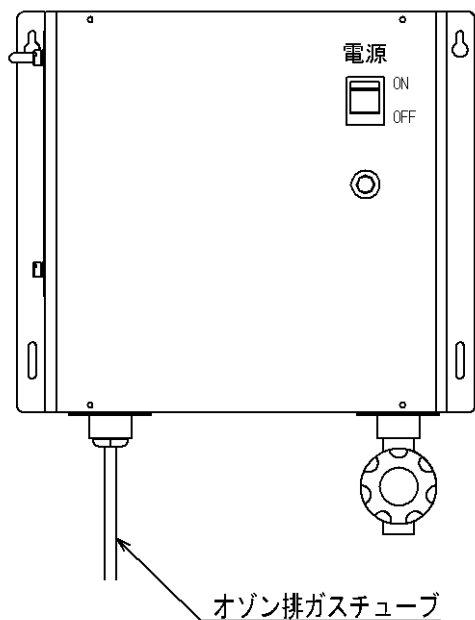
本体 OUT 側は 1/2B の部材が取り付けられるようになっております。

4 のオプション品等をご使用ください。



### 3 - 4 . オゾン排ガス処理について

電源コードの奥側からオゾン排ガスチューブが出ています。排ガスチューブを排水溝等、オゾンガスが排気出来る場所へ処理してください。



## 4 . オプション品 (OUT 側)

フレキシブル蛇口 (品番 ; ONT-3H01)



シャワーホースセット【ホース長さ ; 1.6m】(品番 ; ONT-3H02)



OUT 側ホースセット【ホース長さ ; 3m / 5m / 7m / 10m】( 品番 ; ONT-3H03-3 / 5 / 7 / 10m )

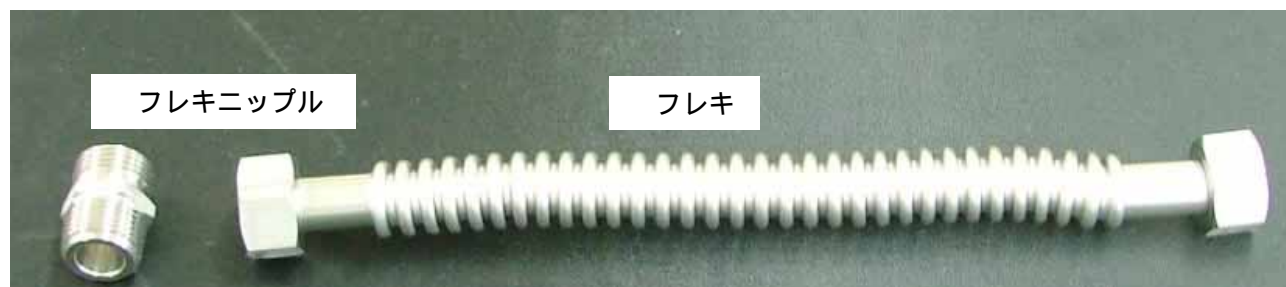


( IN 側 )

IN 側ホースセット【ホース長さ ; 3m / 5m / 7m / 10m】( 品番 ; ONT-3H05-3 / 5 / 7 / 10m )



フレキシセット【フレキ長さ；300mm / 500mm / 800mm】(品番；ONT-3H06-300 / 500 / 800mm)

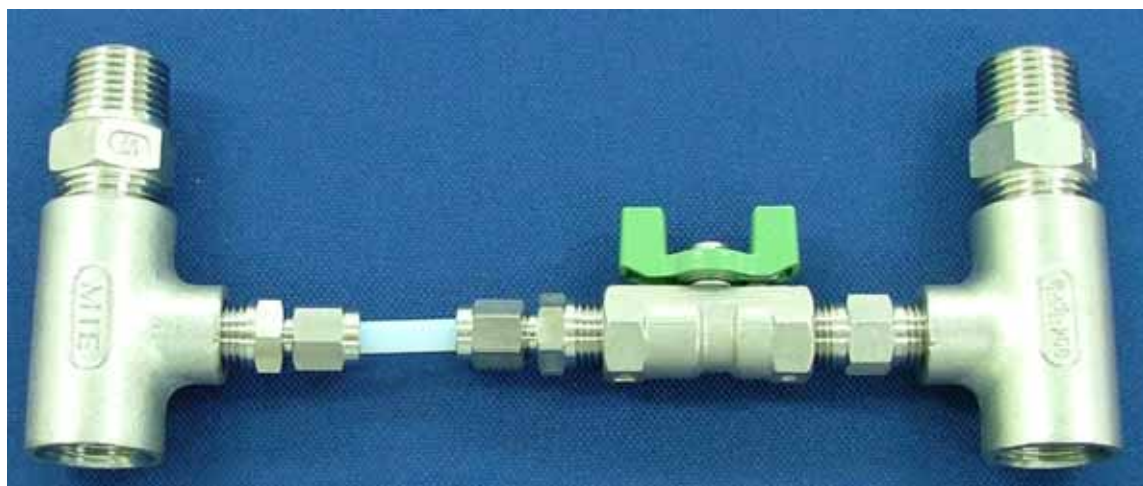


## (その他)

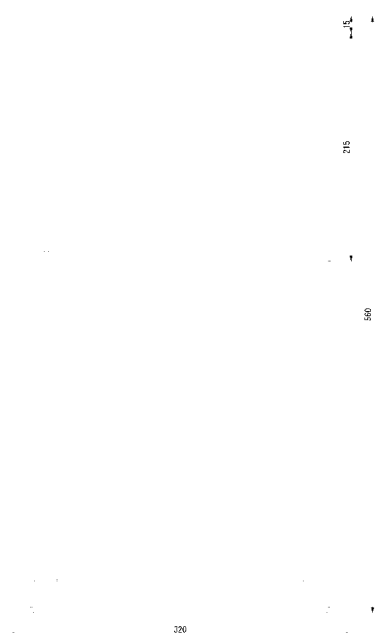
バイパスセット (品番；ONT-3H04)

給湯器から温水を供給する場合、水量が少ないと給湯器から温水が供給されない場合があります。

温水を少量で使用する場合はバイパスセットをご使用ください。



設置台 (品番；ONT-3T01)



## 5. オプション品の取り付け方法

### フレキ蛇口

本体の OUT 側へフレキ蛇口を取り付けてください。



ロックナットを締める

### シャワーホースセット

本体の OUT 側へシャワーホースを取り付けてください。



ロックナットを締める

### ホースセット

本体の OUT 側へネジ付き蛇口ニップルを取り付けてください。



ネジ付き蛇口ニップル

ホースに取り付けられているコネクターをネジ付蛇口ニップルに差し込んでご使用ください。



コネクター

### バイパスセット

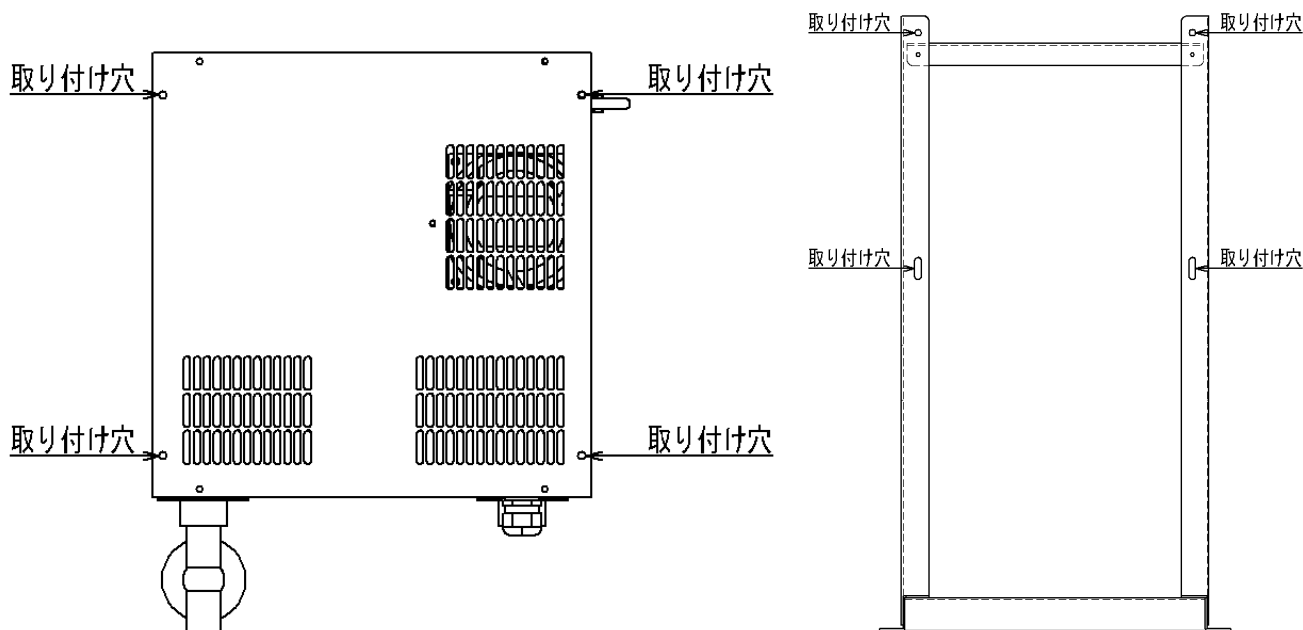
本体の IN と OUT 側に下記写真のようにバイパスユニットを取り付け、給湯器が停止しないようバルブで水量の調整を行ってください。



バルブで水量調整を行う

## 設置台

本体背面の取り付け穴と設置台の取り付け穴を合わせ、M4のビスで固定してください。

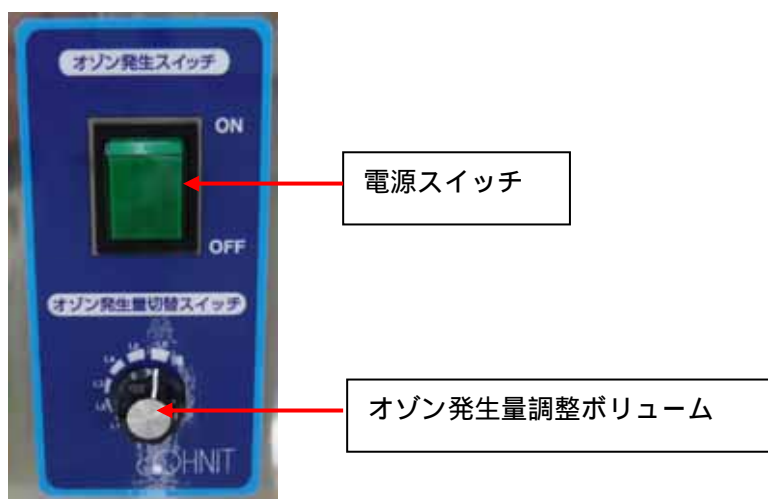


## 配管とオゾン水に関する 重要な注意事項

- **原水（給水）は上水道水を使用してください。**  
地下水などの場合は、水の中に含有している物質（鉄分・有機物等）がオゾンと反応してオゾン濃度が薄くなります。  
また、鉄分を含む地下水の場合はオゾンで酸化して、赤水になる場合があります。  
除鉄機や浄水器の併用をお願いします。
- **水圧は、0.3MPa ~ 0.7MPa で使用してください。**  
水圧が 0.25MPa より下がると、流量不足のためオゾンガスのミキシングが悪くなります。  
原水の給水圧は、常時 0.3MPa 程度を維持してください。  
水道管の分岐を多く取った場合は、水圧が低くなる恐れがあります。
- **接続口径は、13Aの塩ビ（HIVP）、SUS304 または SUS316 のパイプを使用してください。**  
オゾン水は、酸化作用が強いため、鋼管のパイプは使用しないでください。
- **オゾン水に触れる部品は、オゾンにおかされにくい材質のものを使用してください。**  
パッキンは、フッ素樹脂（バイトン）製をおすすめします。
- **寒冷地では、冬季に凍結しないように、凍結防止の処理をしてください。**



## 6 . 使用方法



濡れた手で触ると感電の恐れがありますので、乾いた手で操作してください。

### 電源スイッチ

電源スイッチをONにし、止水栓を開いてください。

フロースイッチにより蛇口を開けば自動的に電源が入り、電源スイッチが緑色に点灯します。

**注意！電源スイッチをONにしても水が供給されていない場合、電源スイッチが緑色に点灯しません。  
注意！電源スイッチONの状態、水が供給されていない時に電源スイッチが緑色に点灯している場合は異常が考えられます。電源コードを抜き、お買い上げの販売元までご連絡ください。**

### オゾン発生量調整ボリューム

オゾン発生量調整ボリュームを回して、オゾン水生成のためのオゾン発生量を設定してください。ボリュームは6段階設定になっています。右に回すほどオゾン発生量は高くなります。左に回すと、オゾン発生量は低くなります。

### オゾン水生成

付属のバルブ等で水道水を本体に供給することで、オゾン水が生成されます。

ただし水量は毎分3L未満にならないようにしてください。水量が毎分3L未満の場合、動作しません。オゾン水の濃度は、水温とオゾン発生量と水量のバランスで変化します。

### トラブルについて

電源異常を保護するため、本製品内部にはヒューズ(1A)が入っています。ヒューズが切れると、電源スイッチをONにしても、電源スイッチが点灯しません。コンセントからAC100Vの電源が供給してあるのに、電源スイッチが点灯しない場合は、ヒューズが切れているためと考えられます。この場合、ヒューズが切れた原因について確認する必要がありますので、お手数ですがお買い求めの販売元までお問い合わせください。



## 7. 日常の点検と保守

本装置は電子部品を使用した精密機械です。『サニアクリーン/ONT-300』の性能を維持するため、定期的にメンテナンスを行ってください。

### 日常点検

#### オゾナイザーユニットの洗浄

強い悪臭環境下で使用しても付着物が付きにくい構造になっていますが、長期に渡って使用していただくとオゾン発生体内部に付着物が付きます。発生体の洗浄はこまめに行ってください。発生体の洗浄が不十分ですと、オゾンが発生しにくくなるなどトラブルの原因になります。1か月に1度は発生体の洗浄を行ってください。

#### フィルターの清掃

本体背面に吸気ファン用SUSフィルターが取り付けられています。フィルターにゴミ等付着しますので、目詰まりしないよう定期的に取り除いてください。フィルターは掃除機等で掃除が出来ます。

### 水漏れの確認

オゾン装置のまわり、配管からの水漏れがないか、日常点検をしてください。

漏れている場合は、給水を止めて修理をお願いします。

### オゾンの漏れの確認

オゾンの臭いが漏れていないか確認してください。高濃度のオゾンですので、漏れると危険です。また装置を損傷しますので、異常があれば運転を停止してください。

オゾナイザー脱着ビスがゆるんでいないか確認し、異常が無い場合は修理を依頼してください。

### お手入れ方法

本体の電源を OFF にしてください。

水道の蛇口を閉めてください。

本体左側面のオゾナイザーユニットを取り付けているビス4点を取り外します。

オゾナイザーユニット内を水道の流水で洗浄します。

放熱板等にゴミが付着している場合は取り除いてください。



放熱板

洗浄後、オゾナイザーユニットを乾燥させてください。

よく乾燥させたのち、オゾナイザーユニットを本体にしっかりと取り付けください。(ビス4ヶ所)

### 保守整備

この装置を安心してお使いいただくために、年1回程度の保守整備をお奨めいたします。

保守整備と消耗部品についてはお買い上げの代理店にご相談ください。

## 8 . 主な仕様

オゾンガス原料	: 一般空気
原料水水圧	: 0.3~0.7 MPa (変動低下時に 0.3Mpa 未満にならない環境が必要)
原料水流量	: 7~10[l/min]
オゾン発生量	: 約 270[mg/h] (20 60%RH)
オゾン水濃度	: 0.2[mg/l] (水温 20 )
運転制御方法	: 装置電源 ON の時、オゾン水生成。 装置電源 OFF の時は水が流れず。
本体電源電圧	: AC 100 V (50/60Hz)
本体消費電力	: 45W
本体外形寸法	: 300(W) × 150(D) × 250(H) (底面の 1/2 ソケット不含)
重 量	: 約 7kg
使用温度範囲	: 0~40
使用湿度範囲	: 30~85%RH (但し、結露なきこと)
外部接続方法	: 給水口 Rc1/2 ソケット オゾン水出口 Rc1/2 ソケット
付属品	: バルブ (給水口用) × 1 M4 タッピングビス (壁掛け用) × 4

上記の仕様は、改善等の為変更することがあります。

# アフターサービス

## 保証書

保証書は必ず「販売元・購入日」等の記入とご確認の上、大切に保管してください。  
(保証書期間 / ご購入日から1ヶ年)

## 修理依頼

保証期間中は製品に保証書を添えて、お求めの販売元までご持参ください。保証期間が過ぎている場合は、お求めの販売元にご相談ください。

本製品の修理部品は製造打ち切り後8年を目安として保有しております。

その期間は原則として修理をお引き受け致します。

## 緊急連絡先

販売元またはご自身で緊急連絡先をご記入ください。

会社名

---

部署名

---

担当者名

---

電話番号

---

FAX番号

---